

令和6年度  
事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

# 令和6年度 事業報告

## 法人本部運営事業総括

### I. 本部運営啓発事業（第2種社会福祉事業）

- 1 本部運営・啓発事業
- 2 沖縄県障害者社会活動推進事業
- 3 指導者育成事業
- 4 日常生活支援事業
- 5 社会参加支援事業
- 6 全国障害者スポーツ大会九州予選会派遣事業
- 7 県身体障害者スポーツ振興事業
- 8 共同募金配分事業
- 9 沖縄県いきいき長寿センター助成事業

## 障害者支援施設 総括

### II. 障害者支援施設 太希おきなわ（第1種社会福祉事業）

- 1 施設入所支援事業
- 2 生活介護事業
- 3 短期入所事業
- 4 就労継続支援B型事業

### III. 障害福祉サービス（第2種社会福祉事業）

- 1 共同生活援助事業所おきしんきょう
  - ・共同生活援助事業
- 2 相談支援事業所沖身協
  - ・指定特定相談支援事業
  - ・指定障害児相談支援事業
  - ・八重瀬町障害者相談支援事業 [八重瀬町受託事業]
- 3 就労支援センター太陽の町
  - ・就労継続支援B型事業

## IV. 公益事業

## V. 収益事業

## 法人本部運営事業総括

沖縄県身体障害者福祉協会は、社会のすべての場面において、障害を理由とする差別の禁止があたりまえに社会へ浸透され、誰もが安心して暮らすことのできる共生社会の実現のため、8つの重点目標を中心に社会全体の柱「心のバリアフリー」の啓発・広報活動に取り組みました。

特に、ちゃんぷる～Paraフェスタ2024は、障害の有無に関わらず広い世代が誰でも参加できるイベントとして、Paraスポーツ体験やステージイベント出演・出展販売を行い、632名の参集のもと盛会裏に終えた。

さらに、第60回を迎えた沖縄県身体障害者スポーツ大会は5競技を各地域で分散開催し、選手626名が参加し、陸上競技大会には沖縄県知事があいさつを行い、障害者の社会参加へ大きく寄与することができました。

さらに、障害者週間の前後に開催した第57回沖縄県身体障害者福祉大会や第64回沖縄県身体障害者福祉展も多数の参加者・来場者を迎え、うるま市で開催し福祉展においては、バーチャル福祉展もホームページ上で閲覧できるようにし、来場がかなわなかった方々にも作品の醍醐味を味わってもらい、充実した障害者の社会経済活動に取り組みました。

令和5年度に引き続き、みやらびモルック大会を開催し52チームと昨年度より20チームも増え、誰もが楽しめる新たなスポーツとして普及啓発に取り組んだ。

最後に経営理念である「利用者本位」「社会貢献」「責任と実行」を念頭におき、職員の資質向上及び県内の社会福祉法人相互の連携・協働による諸課題の対応、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする県民に対し、地域社会に貢献する取組・地域社会貢献事業に努め、令和6年度事業を実施しました。

## I 法人本部運営事業

### I 本部運営・啓発事業

#### (1) 法人経営の適正化

理事会、評議員会等を開催し、法人の事業や経営状況について情報提供することで法人経営への参画及び経営執行体制の強化を図った。また毎月開催する会長会では事業の進捗状況、障害福祉サービス利用状況等、情報提供し経営強化を図った。

#### ① 理事会

開催月日	出席	議 題
第1回 R6.5.24 (金)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度決算報告について 第3号議案 令和6年度第一次補正予算について 第4号議案 各規程等の一部改正について 第5号議案 令和6年度定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について
第2回 R7.2.27 (木)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和6年度第二次補正予算について 第2号議案 令和7年度事業計画について 第3号議案 令和7年度資金収支予算について 第4号議案 各規程等の一部改正について 第5号議案 評議員・選任解任委員の補充について 第6号議案 役員等賠償責任保険契約について 第7号議案 令和6年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

#### ② 評議員会

開催月日	出席	議 題
定時 R6.6.13 (木)	評議員6名 理事2名 監事2名	第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度決算報告について 第3号議案 令和6年度第一補正予算について
第2回 R7.3.21 (金)	評議員6名 理事2名 監事1名	第1号議案 令和6年度第二次補正予算について 第2号議案 令和7年度事業計画について 第3号議案 令和7年度資金収支予算について

#### ③ 会長会議 毎月第1水曜日(全12回開催)

#### ④ 苦情解決委員会

委員相互の情報交換等連携を図る目的で開催した。

期日：令和6年9月3日(火)

参加者：第三者委員(兼城和夫委員、福元信美委員)

苦情解決責任者(仲本局長、大城施設長)

苦情受付担当者(比嘉課長、末吉課長)

## ⑤ 各種委員会の開催

- ・虐待防止委員会は年6回開催し、虐待防止啓発活動では月間ポスターの掲示並びに「称賛文化の醸成」を目的にしたサンキューカードの取組み、職員セルフチェックを実施し、職員の意識向上を図った。また緊急やむを得ない身体拘束に関する事項やハラスメント対策マニュアルの確定、支援現場での事例対応等共有を図った。  
また、全職員を対象に虐待防止職員セルフチェックを実施した。
- ・労働衛生委員会は毎月1回開催し、労働衛生計画書に基づき職場巡視、5S活動の普及、職員ストレスチェックの実施、予防接種の推奨を行い、職員の健康と安全な業務遂行を図った。
- ・研修委員会では、職員の資質向上やキャリア形成を行うことができる労働環境を整備するため「障害の特性を理解しよう（強度行動障害）」をテーマに開催した。  
講師は、株式会社フレキシムア山城健児氏(社会福祉士)招聘し全職員対象に研修会を行った。
- ・広報委員会では、当法人のホームページを充実させるための検討を行った。

## (2) 法人経営の透明性の確保

監事監査及び税理士による外部監査を実施するとともに、事業報告、財務諸表を広報誌やホームページへ掲載し、さらに、情報公表制度を活用し法人経営の透明性を確保した。

- ①監事監査の実施 令和6年5月17日(金) 会議室にて監事2名
- ②外部監査の実施 各経理区分事に毎月の財務証票等の監査を実施した。
- ③法人情報の開示(事業所での閲覧、広報誌、ホームページ)

## (3) 関係機関・団体との連携

### ①県等の各種委員会等への参画

全国地域や及び県地域の福祉機関等の委員として参画し、必要な助言や情報提供等を年間を通して随時行った。

[山城会長]

- ・沖縄県平和賞委員会委員 ・THANKS(サクス)運動推進会議委員
- ・いとまん平和マラソン実行委員・移動等円滑化評価会議沖縄分科会
- ・沖縄県福祉サービス運営適正委員会選考委員
- ・日本身体障害者団体連合会 理事(副会長)
- ・日身連組織体制強化及び障害者施策等に関する検討委員
- ・社会福祉法人経営者協議会委員

[運天常務理事]

- ・沖縄県視覚障害者福祉協会評議員・日本身体障害者団体連合会評議員
- ・仁愛療護園評議員選任解任委員・沖縄県社会福祉協議会 評議員

[仲本常務理事兼事務局長]

- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員・沖縄県障害者自立支援協議会 権利擁護部会

- ・ 沖縄県社会福祉審議会（地域福祉分科会・福祉施設分科会・身体障害者分科会）
  - ・ 沖縄県障害者施策推進協議委員 ・ 沖縄県障がい者スポーツ協会理事
  - ・ 沖縄県まちづくり審議会委員 ・ 沖縄県歯科SUN会議実行委員
  - ・ 社会福祉法人転生会評議員 ・ 一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会監事
  - ・ 沖縄県社会福祉施策 予算対策協議会委員
  - ・ THANKS（サクス）運動幹事会委員
  - ・ 「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」審査委員
  - ・ 都市公園指定管理者制度運用委員 ・ 八重瀬町障害者自立支援協議会委員
  - ・ 沖縄県歯科口腔保健推進協議委員
- [大城施設長]
- ・ 一般社団法人 沖縄県セルフセンター評議員
  - ・ 沖縄県障害者支援施設協議会委員・九州障害者支援施設協議会監事
  - ・ 沖縄県身体障害児者施設協議委員及び調査・企画委員
- [知花主任]
- ・ 沖縄県障害者支援施設協議会サービス向上委員会委員
  - ・ 九州障害者支援施設協議会サービス向上委員会委員
- [鈴木主事]
- ・ 沖縄県手話施策推進協議会委員
- [松本課長]
- ・ 八重瀬町障害者自立支援協議会委員
- [仲里主事]
- ・ デジタル社会に向けた障害者団体の円滑な ICT 利活用に係る環境整備促進事業委員

## ②市町村身協等との連携強化（各身協總會）

市町村身障協や障害別団体の定期総会や自主活動等へ参加協力することで、各々の活動展開を知ることができ、本会事業とのタイアップまたは課題に向けた情報提供や助言等を行い連携強化に努めることができた。

- ・ 宜野湾市身体障がい者福祉協会総会 4/27（日） 神山郷友会事務所
- ・ 日本オストミー協会沖縄県支部総会 5/17（金）琉球光和
- ・ 糸満市身体障害者協会総会 5/18（日）糸満社会福祉センター
- ・ 南城市身体障がい者福祉協会総会 5/26（日）南城市老人福祉センター
- ・ 南風原町身体障害者福祉会福祉大会 5/26（日）町総合保健福祉防災センター
- ・ 沖縄県聴覚障害者協会総会 6/15（土）県総合福祉センター 東棟4階
- ・ 那覇市身体障害者福祉協会総会 6/15（土）県総合福祉センター ゆいホール
- ・ 第47回沖縄県腎臓病患者の集い 6/16（日）県総合福祉センター ゆいホール
- ・ うるま市身体障がい者福祉協会総会 6/16（日）うるみん

③日身連及び九身連との連携強化

- ・日本身体障害者団体連合会 理事会及び正副会長会  
(年6回 WEB会議) 山城会長
- ・日本身体障害者団体連合会 評議員会 (年3回 WEB会議) 運天常務理事

(4) 財政基盤の強化

本会が行う社会福事業の情報等を広報誌やホームページへ掲載する等し、事業への理解促進を図り、会員の加入促進に努めた。

① 会員の入会促進

新会員3件 (企業・業者)

年度	企業 A	企業 B	特別 A	特別 B	A	B	C	合計
R6	2	7	13	9	62	59	12	164
R5	2	8	13	9	62	71	13	178
R4	2	8	17	9	61	59	15	171

② 物品販売等の収益事業の実施

- ・物品販売及び受託販売等を行い自己財源の確保に努めた。

③ 寄附件数 19件

企業・団体 3件 個人 16件

(5) 職員の資質の向上

法人研修委員会の職員研修開催、各種研修会等への参加及び職員の資格取得を支援することにより、職員の資質向上を図り、組織の業務体制を強化した。

① 研修委員会の開催 年2回 (R6.10.23、R7.3.28)

法人職員研修会

第1回目 令和7年2月13日(木) 第2回目 令和7年2月20日(木)

第3回目 令和7年3月6日(木) 全3回職員85名参加

内容: ~ 障害の特性を理解しよう~

講師: 山城健児(社会福祉士)氏 株式会社フレキシムア 代表取締役

② 虐待防止委員会の開催 (年4回 R6.4.25、7.25、11.21、R7.1.23)

虐待防止と身体的拘束の適正化についての研修会

第1回目 令和7年1月10日(金) 第2回目 令和7年2月20日(木)

第3回目 令和7年3月6日(木) 全3回職員85名参加

内容: ・虐待防止と権利擁護

・身体的拘束が許容されるための三要件とは(動画教材)

・身体的拘束適正化のための指針(当法人) ・アンケートまとめ

③ 労働衛生委員会の開催

- 第1回 令和6年4月5日(金) 第2回令和6年5月10日(金)  
 第3回 令和6年6月7日(金) 第4回令和6年7月5日(金)  
 第5回 令和6年8月2日(金) 第6回令和6年9月6日(金)  
 第7回 令和6年11月2日(金) 第8回令和6年12月6日(金)  
 第9回 令和7年1月10日(金) 第10回令和7年3月7日(金)  
 内容：・各階巡視の報告 ・年間計画の確認 ・広報物の確認  
 ・職場内における事故の報告 ・その他(セミナー等の案内)

④ 各種大会、会議及び研修会等への参加

期 日	大会・会議・研修名	参加者
R6. 5. 13(月)	社会福祉法人経営者協議会 総会・セミナー	仲本
R6. 5. 19(日)	沖縄市障がい者福祉協会 創立60周年記念式典	山城・運天
R6. 6. 4(火)	障害者差別防止法に係る説明会 オンライン	就労支援課 職員10名
R6. 6. 5(水)		
R6. 6. 6(木)		
R6. 6. 6(木)	社会福祉法人監査セミナー	平敷監事
R6. 6. 13(木)	第23回全国障害者スポーツ大会沖縄県代表選手選考会	仲本・伊敷
R6. 6. 14(金)	第1回沖縄県障害施設栄養士連絡会	栗国
R6. 6. 16(日)	第43回九州障害者卓球選手権沖縄大会	業務課・総務課
R6. 6. 20(木)	デフパレボール世界選手権2024 沖縄豊見城大会開会式	伊敷・安里
R6. 6. 25(火)	八重瀬町区長自治会長・社会福祉法人・社協職員研修会並び情報交換会	施設・業務課
R6. 6. 28(金)	第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 準備設立スケジュール 第1回懇話会	山城
R6. 7. 17(金)	ソエルクラブ 中堅職員向け接遇講習会 オンライン	仲里真哉
R6. 7. 19(金)	在宅難病療養者支援関係研修会 オンライン	島袋達徳
R6. 7. 24(木)	精神障害の労災認定基準の改正と労災予防	仲里真哉
R6. 8. 2(金)	相談支援体制充実・強化に向けた関係職員への基礎研修 オンライン	島袋達徳
R6. 8. 8(木)	日身連作業部会 災害の防災、減災について オンライン	比嘉
R6. 8. 9(金)	沖縄県共生社会条例に関する意見交換会	仲本・比嘉
R6. 8. 14(水)	カスタマーハラスメント講習会 オンライン	石田
R6. 8. 21(水)	第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 準備設立スケジュール 第2回懇話会	山城
R6. 8. 21(水)	第1回八重瀬町社会福祉法人連絡会	大城・比嘉
R6. 8. 23(金)	国土交通省短期入所協力事業ヒアリング	末吉
R6. 8. 26(月)	SNSソーシャルメディアを利用した広報力向上講習会オンライン	佐々木

R6. 9.5(木)	社会福祉施設等における災害時業務継続計画（BCP）策定・運用研修会	大城・仲田奈津紀
R6. 9.10(火)	障害者の権利擁護に関する研修	肥後・島袋達徳
R6. 9.11(水)	障害者110番事業の取組と課題ワライン	比嘉・宮城幸江
R6. 9.11(水)	自殺対策相談従事者研修会	喜舎場・ 新垣美由紀
R6. 9.25(水)	第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会 準備設立スケジュール 第3回懇話会	山城
R6. 9.30(月)	アルコール関連問題相談支援者研修会	新垣美由紀・ 宮城幸江
R6. 10.4(金)	第2回看護師連絡会	大城勝美・末吉 知念琴恵・島袋香
R6. 10.22(金)	八重瀬町障害児・者虐待防止研修会	生活・就労・相談
R6. 10.30(水)	病院・施設での「身寄りがいない人」の支援体制づく	肥後
R6. 11.5(水)	罪に問われた高齢・障害者について知ろう考えよう	肥後
R6. 11.6(水)～ 8(金)	九州障害者支援施設協議会サービス向上委員会及びサービス提供者職員研修会（佐賀県）	知花・花城・知念 琴恵・粟国
R6. 11.8(金)	相談支援事業所管理者向け研修会	肥後
R6. 11.13(水)	第88回国スポ・全スポ準備委員会設立総会	運天
R6. 11.25(月)	障害福祉施設における災害時業務継続計画（BCP）策定・運用セミナー	仲田一郎 末吉・松本
R6. 12.4(水)	DWAT コーディネーター研修	比嘉
R6. 12.5(木)～ 6(金)	九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 ～相談支援から湧き上がる🔥想いをつなげて～	肥後
R6. 12.17(火)	苦情解決セミナー 障害分野（第三者委員が参加）	兼城・福元
R7. 1.15(水)	食品衛生研修会	東恩納・高良
R7. 1.27(月)	知的障害者の性や恋愛・結婚等についてシンポジウム ～自身が望む生き方の実現のため～ オンライン	仲本 宮城幸江
R7. 1.28(火)	職域型年金委員研修会	井下
R7. 1.28(火)	厚生労働省障害者地域生活支援体制整備事業研修	肥後
R7. 2. 4(火)	安全運転管理責任者等講習会	比嘉
R7. 2. 5(水)	第88回国スポ・全スポ準備委員会設立総会第1回総務企画委員会	運天
R7. 2.17(月)	社会福祉施設職員等退職手当共済制度実務者研修会	仲田奈津紀
R7. 2.20(木)	シンポジウム障害者権利条約総括所見を身近なものとして	大城勝美
R7. 2.28(金)	福祉サービスにおける苦情相談機関連絡会	比嘉
R7. 3.11(火)	地域力向上研修会 ～支え合い委員会・町内社会福祉法人合同連絡会～	大城・松本

R7.3.13(木)	福祉教育プラットフォーム会議	比嘉
------------	----------------	----

⑤ 資格取得の支援

- ・相談支援従事者初任者研修（7日間）〔喜舎場・新垣美由紀・宮城幸江〕
- ・相談支援従事者現任研修（4日間）〔島袋達徳〕
- ・社会福祉施設長資格認定講習会課程〔大城〕
- ・社会福祉主事認定通信課程〔伊敷〕
- ・介護福祉士実務者研修〔宮城毅彦〕
- ・介護福祉士取得（1名）
- ・安全運転管理者講習〔比嘉〕

(6) 相談事業

障害の有無に関わらず、すべての人が社会生活上で生じる就労、財産、人間関係等に関する相談、その他必要な事柄について、適切な助言または関係機関につなぐ等し、必要に応じた訪問等も行った。

【主な相談内容及び件数】

主な相談内容	件数	処理状況等
①家族・親族の介護に関する事	0	
②貧困・経済的困窮に関する事	0	
③老後の生きがいづくりに関する事	0	
④医療・健康不安・病気に関する事	0	
⑤離婚・DVに関する事	0	
⑥子育てに関する事	0	
⑦引きこもり・就労に関する事	1	法人で対応
⑧住宅・近隣トラブルに関する事	0	
⑨福祉サービス等に関する事	2	法人で対応
⑩その他（障害団体及びホームページなど）	7	法人・関係機関へつなぐ
合計	10	

(7) 関係団体連携連絡会及び研修会開催事業

本会事業の効果的な運営を促進するため、市町村身体障害者協会、障害者団体、地域等との定期的な連絡会や合同研修・講習会等を開催するとともに情報提供、育成指導を展開し、各種福祉活動への参加促進を図った。

①市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議（連絡会）

全地区一堂に会して対面での会議を開催した。また、今年度より会議後半に【障害について学ぶ】と題し、各障害別団体の協力のもと様々な障害について学習する機会を設けた。

### 【1回目】

期日：令和6年6月18日（火）

場所：南風原町立中央公民館 参加：37名

会議内容 令和6年度事業連絡について、市町村身協及び関係団体との情報交換  
障害について学ぶ／沖縄盲ろう者友の会

### 【2回目】

期日：令和7年2月20日（木）

場所：南風原町立中央公民館 参加：34名

会議内容 令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、  
九州身体障害者福祉大会・九州ブロック身体障害者相談員研修会報告  
北部地区豪雨について（被災市町村からの報告等及び各市町村身協の防  
災の取組報告）

#### ②日本身体障害者団体連合会研修会及び連絡会

令和6年1月1日に発生した開催地石川県における地震の影響により大会中止。

#### ③九州各県・政令指定都市団体長及び事務局長会議

九州における身体障害者団体の運営と活動促進を図るため協議会へ参画し、相互連  
携を図り福祉の増進に寄与した。（R6.5/10 対面 R6.8/30 WEB 会議）

会議内容 九州身体障害者福祉大会・九州ブロック身体障害者相談員研修大会や九身  
連主催に関する行事などについて

#### （8）啓発広報事業

障害者の自立と社会参加の推進を図るための機関紙等での情報提供、本会ホーム  
ページ掲載や SNS 等を通して障害者福祉に関する啓発や関係機関の取組やイベント  
情報を発信し啓発広報を図った。

①日身連新聞 毎月発送（沖縄県・各市町村身障協・各障害別団体等）

②沖身協だより 第68号（令和6年7月）、第69号（令和6年12月）、  
第70号（令和7年3月） 年3回発行

③ホームページでの情報発信 随時

#### （9）第38回障害者による書道・写真全国コンテストの応募取りまとめ

備考：今年度は沖縄県より取りまとめ協力機関の打診が無かった。

#### （10）地域社会に貢献する取り組み・地域社会貢献事業

八重瀬町社会福祉協議会が主催する町内法人連絡会に参画することで、地域課題の  
現状やニーズ、他法人施設との情報交換ができ、地域ニーズに合わせた当法人の明確  
な役割をもって積極的に取組むことができた。

また各機関（学校・行政・障害者団体）とも連携しながら職員の専門性やノウハウ  
を活かし、様々な取組みや活動へ参画した。

期日	団体名・催物名称	会場	参加
R6.5.19(日)	沖縄市障がい者福祉協会 令和6年度 通常総会および創立60周年記念式典	沖縄市社会福祉センター	比嘉、仲里真哉、伊敷
R6.6.10 (全4回)	与那原町交流センターひざし 手工芸クラブ(切り絵教室)	与那原町交流センター ひざし	仲里真哉
R6.6.16(日)	第43回九州障害者卓球選手権大会	豊見城市民体育館	仲本、比嘉、仲田奈津 紀、井下、仲里真哉、 伊敷、安里
R6.6.20(日)	具志頭小学校ボッチャ体験	具志頭小学校	比嘉、仲里真哉 伊敷、安里
R6.7.4(木)	白川小学校車いす体験	白川小学校	比嘉、仲里真哉 伊敷、安里
R6.7.20(土)	読谷村身協モルック体験教室	読谷村総合福祉センター	仲里真哉
R6.7.21(日)	6市町村交流会	南城市老人福祉センター	仲里真哉
R6.8.2(金)	子どもの居場所交流会 (ボッチャ体験ブース)	具志頭体育館	比嘉、仲里真哉 伊敷、安里
R6.8.16(金)	わくわく児童館(豊見城市)ボッチャ大会	わくわく児童館	安里、大嵩
R6.8.29(木)	第19回3村身協スポーツ交流会	名桜ボウル	仲里真哉
R6.9.20(金)	職業人講話	しののめ教室	伊敷
R6.10.2(水)	具志頭小学校車いす体験	具志頭小学校	比嘉、仲里真哉 伊敷、安里
R6.10.24(木)	第12回南城市障がい者 ふれあい交流会	南城市老人福祉センター	仲里真哉、安里
R6.10.26(土)	第21回沖縄県障害者卓球大会	豊見城市民体育館	仲田奈津紀、仲里真哉 伊敷、名城、宮城明子
R6.11.14(木)	日本オストミー協会沖縄県支部 チラシ作成	沖身協地下会議室	仲里真哉
R6.11.21(木)	八重瀬町スポーツ交流会 (やえまーるモルック交流会)	東風平運動公園	仲里真哉、伊敷、安里
R6.11.30(土)	読谷村身協モルック大会	読谷村総合福祉センター	仲里真哉
R6.12.6(金)	新城小学校車いす体験	新城小学校	比嘉、伊敷、安里
R6.12.8(日)	沖縄市障協モルック体験	かりゆし園	仲里真哉
R6.12.16(月)	糸満市老連モルック講習会	真栄里屋外運動場	仲里真哉、伊敷、安里
R7.1.30(木)	馬天小学校ボッチャ体験	馬天小学校	比嘉、仲里真哉、安里
R7.2.4(火)	船越小学校ボッチャ体験	船越小学校	仲里真哉、安里
R7.2.6(木)	大里南小学校ボッチャ体験	大里南小学校	比嘉、仲里真哉 伊敷、安里
R7.2.12(水)	知念小学校ボッチャ体験	知念小学校	仲里真哉、伊敷、安里
R7.2.19(水)	令和6年度障害者差別・合理的配慮に 関する相談員研修	くくる糸満	仲里真哉
R7.3.2(日)	うるま市身協スポーツ教室	うるみん	仲里真哉
R7.3.9(日)	西原町身協スポーツ交流会	西原町中央公民館	仲里真哉

期日	団体名・催物名称	会場	参加
R7.3.9(日)	沖縄市障協うぐいす会 第3回作ろう広げよう芸能の輪(撮影)	沖縄市社会福祉センター	仲里真哉
R7.3.23(日)	第14回うるま市障がい者芸術・文化 発表会	うるみん	仲里真哉
毎週木曜	東風平味噌汁会 (民生委員による弁当配食サービス)	東風平公民館	参加なし

(11) 令和6年度みやらびカップ モルック大会

日時:令和6年6月29日(土) 会場:金武町屋内運動場

申込:52チーム

結果:優勝/南城市身協 Eチーム

2位/OKISHIKYO 3

3位/中城村身障協 島にんじん ・ Para Cycling Club ※一般

2 沖縄県障害者社会活動推進事業 [県補助]

(1) 令和6年度 障がい者防災ミーティング開催事業

障がい者における防災のあり方を当事者及び支援者それぞれの視点から学び、障がいを理由とする差別をなくし、相互に支えあう共生社会の実現と障がい者の社会参加を促進することを目的に開催した。

期日:令和7年2月20日(木) 場所:南風原町立中央公民館 黄金ホール

参加:116名

内容:「地域防災～私たちができること・すべきこと～」

第1部 「令和6年能登半島地震から学ぶ～私たちができる『備え』～」

講師 岩手大学地域防災研究センター 教授 福留 邦洋 氏

第2部 「地域の防災力アップに向けた取り組みについて」

講師 特定非営利活動法人沖縄市障がい者福祉協会 事務局長 片倉 政人 氏

(2) 第20回沖縄県障害者グラウンド・ゴルフ開催事業

障害者の機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互の親睦を深め、自立と積極的な社会参加を促進し、社会の理解と認識を深めることを目的として、グラウンド・ゴルフ大会を開催した。

期日:令和6年7月14日(日)

場所:沖縄県総合運動公園レクドーム

参加:26チーム/116名

優勝:うるま市身体障がい者協会 Aチーム

### 3 指導者育成事業【沖縄県地域生活支援事業】

#### (1) 音声機能障害者発声訓練指導者養成事業

宮古地区及び八重山地区の離島圏域における喉摘者の発声訓練を行う指導者の養成研修を行った。

##### 【八重山地区】

期日：R6年11月16日（土） 場所：石垣市健康福祉センター 第1研修

参加：5名

##### 【宮古地区】

期日：R6年11月17日（日） 場所：宮古島市中央公民館 スタジオ2

参加：20名

#### (2) 沖縄県障害者ピアサポート研修事業

ピアサポーター及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図ることにより、障害福祉サービス等における質の高いピアサポート活動の取組を支援することを目的に基礎研修及び専門研修を開催した。また、研修（基礎・専門）修了者を対象にピアサポーター同士の情報交換の場としてピアサポミーティングを実施した。

##### 【基礎研修】

期日：R6年7月18日（木）・19日（金）

場所：吉の浦会館 大ホール 修了者30名

##### 【専門研修】

期日：R6年9月13日（金）・23日（月）

場所：とも風振興会館 多目的ホール 修了者37名

##### 【ピアサポミーティング】

期日：R7年2月11日（火）

場所：吉の浦会館 大ホール 参加者26名

### 4 日常生活支援事業【沖縄県地域生活支援事業】

#### (1) オストメイト社会適応訓練事業

人工肛門、人工膀胱保持者に対する日常生活に必要な訓練・指導等を実施。オストメイトに関する啓発活動をオストメイトや各市町村の障害者団体に広報した。

期日：令和6年4月～R7年3月

場所：南部地区（琉球光和）	通年（月1回）	参加：延べ 108名
中部地区（ちゃたんニライセンター）	通年（隔月1回）	参加：延べ21名
北部地区（北部地区医師会病院）	通年（月1回）	参加：延べ69名
宮古地区（県立宮古病院）	R510.25	参加：8名
八重山地区（県立八重山病院）	R5.12.1	参加：18名

(2) オストメイト研修会

県内の身体障害者(人工肛門・人工膀胱保持者)が、日常生活に必要な知識及び情報を得ることで、心身ともに充実した日常生活をおくる事を目的に開催した。

期日：令和6年5月17日(金) 場所：琉球光和

講師：薬膳琉花代表 宮國由紀江

内容：食べる楽しみ 食の大切

参加：23名

(3) 音声機能障害者発声訓練事業

疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した者の生活の質的向上を目指して、食道発声訓練を実施した。

実施期間：令和6年4月～令和6年3月 年間52回(毎週土曜日)

場所：サンアビリティーズうらそえ

参加：延べ330名

5 社会参加支援事業【沖縄県地域生活支援事業】

(沖縄県障害者社会参加推進センター設置・運営)

沖縄県障害者社会参加推進センターを運営し、障害者社会参加推進協議会の開催及び専門部会(身体・知的・精神)の運営、障害者及びその家族の抱える人権問題・生活支援等、各種の心配事や悩み事に関する相談対応(障害者110番)に関する事業を行った。

(1) 沖縄県社会参加推進協議会及び専門部会の開催

①令和6年度 第1回沖縄県障害者社会参加推進協議会及び専門部会

期日：R6年9月20日(金) 場所：沖縄県総合福祉センター 402研修室

委員：協議会委員5名、専門部会委員5名

内容：・地域生活支援に関する沖縄県の取り組みについて

・沖縄県共生社会づくり条例に関する情報共有

・各団体における令和6年度事業計画について

沖縄県身体障害者福祉協会(沖縄県友声会、オストミー協会 県支部)

沖縄県視覚障害者福祉協会

沖縄県聴覚障害者協会(沖縄聴覚障害協会者情報センター)

沖縄県手をつなぐ育成会

沖縄県精神保健福祉会連合会

②令和6年度 第2回沖縄県障害者社会参加推進協議会及び専門部会

期日：R7年3月14日(金) 沖縄県総合福祉センター 第2・3会議室

委員：協議会委員6名、専門部会委員5名

内容：・沖縄県共生社会づくり条例に関する情報共有(条例改正に係る進捗状況等)

・各団体における令和6年度実施事業報告及び令和7年度事業計画について

沖縄県身体障害者福祉協会(沖縄県友声会、オストミー協会 県支部)

沖縄県視覚障害者福祉協会

沖縄県聴覚障害者協会（沖縄聴覚障害協会者情報センター）  
 沖縄県手をつなぐ育成会  
 沖縄県精神保健福祉会連合会

(2) 「障害者110番」運営事業

期間：令和6年4月～令和7年3月 場所：沖縄県身体障害者福祉協会  
 配置：専任相談員1名

相談内容	R6件数	R5件数
人権問題（財産・虐待・セハラ・雇用・金融・対人関係）	14件	18件
生活支援（生計・税金・年金・職業・結婚・家事・育児等）	5件	6件
医療・福祉（保健医療・福祉・介助・介護・施設入所）	17件	7件
その他（日常生活上の相談に関する事）	127件	88件
合 計	163件	119件

(3) 第64回沖縄県身体障害者福祉展

沖縄県身体障害者福祉大会の開催にあわせて、身体障害者の社会経済活動への参加並びに文化・芸術活動を振興するため、障害者の作品展や音楽会など発表の場を設けるとともに、創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行った。

また、令和7年3月27日よりホームページにてバーチャル福祉展を公開した。

期日：令和6年12月3日（火）～8日（日）

場所：うるま市あまわりパーク歴史文化施設

内容：「陶芸」「書道」「工作」「縫製」「絵画」「写真」等の作品を展示および  
 展示会場にはボードゲーム体験コーナーも設置した。

出展数：36団体・288作品

会場見学者：466名

部門別出展数内訳

部門	陶芸	書道	工作	縫製	絵画	写真	その他	合計
R6	33	51	80	43	45	32	4	288
R5	31	52	70	27	50	21	2	253

オープニングセレモニー

期日：令和6年12月3日（火）11:00～11:30

場所：うるま市あまわりパーク歴史文化施設

内容：あいさつ、看板除幕、うるま賞の授賞、テープカット

来場者数：約70名

## 6 全国障害者スポーツ大会九州予選会大会事業

### (1) 九州予選会

令和6年度第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」への出場権をかけた九州地区予選会（リハーサル大会兼）の派遣を行った。

#### ①車いすバスケットボール競技

期日：令和6年6月8日（土）～9日（日）

場所：佐賀県唐津市文化体育館

成績：準優勝

#### ②聴覚障害者バレーボール競技（申込辞退）

期日：令和6年6月8日（土）～9日（日）

場所：佐賀県SAGAアリーナ

備考：感染症の影響により活動低迷中のためチーム意向にて参加を見送った。

#### ③グランドソフトボール競技（申込取り下げ）

期日：令和6年6月8日（土）～9日（日）

場所：佐賀県白石町総合運動場

備考：選手の体調不良等によりメンバーが構成できず、申込取り下げとなった。

### (2) 次年度調整

#### ①第8回こころんピック（沖縄県精神障害者ソフトバレーボール大会）

第24回全国障害者スポーツ大会の九州ブロック予選会へ出場する県代表チームを決定する県予選として開催した。

期日：令和7年2月28日（金）

場所：沖縄市体育館

参加：3チーム

結果：優勝「がじゅまる会（オリブ山病院）」

#### ②沖縄県代表選手セレクション

知的競技の選手募集月間を兼ねてセレクションを実施した。

・サッカー競技 全4回、選手21名

・ソフトボール競技 全8回、選手25名

・バスケットボール競技 全8回、選手男子65名（延べ）女子48名（延べ）

## 7 県身体障害者スポーツ振興事業

### (1) 第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会

県内の障害者がこの大会に参加し、競技等を通じスポーツの楽しさを体験するとともに県民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的に開催した。

※以下記載の選手数は『申込者数』とする。

#### 【アーチェリー競技】

期日：令和6年8月11日（日） 場所：県立鏡が丘特別支援学校

参加：選手15名、大会役員34名

【水泳競技】

期日：令和6年8月24日（土） 場所：奥武山公園プール

参加：選手31名、大会役員29名

【フライングディスク競技】

期日：令和6年9月7日（土） 場所：沖縄県総合運動公園レクドーム

参加：選手220名、大会役員58名

【卓球競技】

期日：令和6年9月21日（土） 場所：豊見城市民体育館

参加：選手58名、大会役員95名

【本大会・陸上競技】

期日：令和6年10月12日（土） 場所：沖縄市陸上競技場（コザ運動公園）

参加：選手302名、大会役員218名

団体対抗競技 福祉地区部門 優勝 八重山福祉地区

施設部門 優勝 ソフィア・更生ソフィア

(2) 宮古・八重山障害者スポーツ大会開催事業

【第17回宮古地区障がい者スポーツ大会】

宮古地区で開催される身体・知的・精神の三障害合同のスポーツ大会。参加団体は事業所等が中心となっている。

期日：令和6年11月2日（土） 場所：宮古島市陸上競技場

参加：選手321名、大会役員200名

【八重山地区障がい者スポーツ教室】

八重山地区振興会では、スポーツ大会と文化まつりを隔年で開催することが決定している（平成31年度）ため、今年度は、誰もが気軽に参加できるスポーツ『モルック』の普及とともに、八重山地区の関係団体連携強化を目的に開催した。

期日：令和7年2月22日（土） 場所：石垣青少年の家

参加：8チーム32名、役員18名

(3) 身体障害者スポーツ教室開催事業

【令和6年度沖縄県身体障害者ボッチャ教室】

障害の有無を問わず誰もが参加できるレクリエーションボッチャを通じて、親睦と交流を深め、積極的な社会参加と共生社会の促進に寄与し、障害者スポーツの普及・振興を図ることを目的に開催した。

期日：令和6年11月24日（日） 場所：中城村民体育館

参加：33チーム114名、役員16名

(4) 障害者スポーツ指導員養成事業

【令和6年度沖縄県障害者スポーツサポーター養成講習会】

離島地区にて予定していたが、協力団体との都合により実施不可となった。

## (5) スポーツフェスタ

### 【ちゃんぷる～Para フェスタ2024】

パラスポーツの体験と障害者団体等によるダンスステージ、製作物品の展示販売を行い、活動への関心と認識を深めるとともに関係者相互の交流を目的に開催した。

出演8団体、出店12団体、体験ブース協力9団体と多くの外部団体を巻き込み、前回よりも内容が充実し認知度も高まっている。

期日：令和7年2月8日（土） 場所：豊見城市民体育館

参加：来場416名。出演123名、出店30名、体験協力37名、運営役員20名

## 8 共同募金配分金事業

### (1) 第57回沖縄県身体障害者福祉大会の開催

本県の身体障害者及び関係者等が一堂に会し、身体障害者の福祉増進及び関係施策の一層の向上と障害福祉計画にもとづく諸施策の具体的な推進を図り、新しい次代に向けた身体障害者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とし開催した。

期日：R6年12月15日（日）

会場：うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく 多目的ホール

参集人数：約353名

大会スローガン：「社会に広げよう お互いに認め合い 私たちにもできる  
合理的配慮」

大会決議：一、障害者理解の一層の推進を図ろう

一、障害者の雇用の拡大、就労の充実を推進させよう

一、SDGsを認識し、より良い共生社会を実現させよう

#### 第1部 表彰式典

身体障害者福祉事業功労者6名

特別永年勤続功労者12名

永年勤続功労者55名

自立更生1名

#### 第2部 講演会

演題「障害のある人もない人も共に暮しやすい社会（共生社会）の  
実現に向けて」

講師 沖縄県生活福祉部障害福祉課主査 山城 正也

#### エンディング

「山原麗華の昭和歌謡漫談ショー」ラジオ沖縄パーソナリティ 山原 麗華

各種委員会：準備委員会 R6年6月18日（木）

実行委員会 R6年8月27日（火）

表彰委員会 R6年11月6日（水）

処理委員会 R7年2月20日（木）

## 9 沖縄県いきいき長寿センター助成事業

### (1) 第69回日本身体障害者福祉大会（石川県）派遣事業

令和6年1月1日に発生した開催地石川県における地震の被害により大会が中止となった。

### (2) 第52回九州身体障害者福祉大会

#### 第30回九州ブロック身体障害者相談員研修会（大分県）派遣事業

九州各県・政令指定都市の身体障害者団体・相談員が一堂に会し、生活、就労、人権などに関する障害福祉関係諸施策の問題について研究討議し、障がいのある人もない人も共に生きる共生社会の実現を目指すことを目的とした福祉大会および研修会に関係者を派遣した。

期日：R7年1月27日（月）～1月28日（火）

場所：宮崎市民文化ホール

派遣人員：3名

大会特別表彰 仲地宗善 氏（当会理事）

組織活動功労表彰 長堂正顕 氏（恩納村身体障害者協会）

### (3) 第17回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（熊本県）派遣事業

九州各県・政令指定都市の身体に障がいのある方が自立と社会参加を促進するため一堂に集い、相互の親睦と交流を深めるとともに、障がい者スポーツに対する社会の理解、認識を深める事を目的とした大会に沖縄県代表チームを派遣した

期日：令和6年10月17日（木）～18日（金）

場所：熊本県総合運動公園パークドーム熊本

派遣：うるま市身体障がい者協会チーム

結果：29チーム中27位

備考：随行／業務課 伊敷

# 令和6年度 障害者支援施設 事業報告

## 〔障害者支援施設 総括〕

「障害者総合支援法」の基本理念のもと、地域社会における共生社会の実現に向けて、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための体制の整備に継続して取り組み、「安心・安全」な施設障害福祉サービスを提供するため「太希おきなわ人権擁護マニュアル」のもと、「障害者差別解消法」「障害者虐待防止法」の意識を高め、利用者の人格尊厳を尊重したサービスを展開しました。

さらに、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定が行われ、地域社会・共生社会への取り組みが強化される中、九州障害者支援施設サービス向上委員会、サービス提供職員研修会(佐賀県)大会へ派遣し職員の資質向上を図った。

生活介護事業では、利用者の主体性とQOLの向上を図るため、月1回の利用者全体集会において意見交換会を行ない、施設外での誕生会など利用者の意向に合わせた個別支援の活動展開に取り組みました。

短期入所支援も8月頃からは、毎月利用者を受け入れることができ、地域のニーズに対応できる体制を維持できました。

就労継続支援B型事業においては、安定した就労支援を提供するため、地域との連携を図るべく、八重瀬町福祉事業所連絡会への参画や八重瀬町役場内での販売などに取り組み、6年度平均工賃の向上につながり、利用者と職員の努力により良い結果となりました。

また、福祉の専門知識の必要性や社会福祉施設の位置づけなど理解を深めてもらうため、施設見学や体験実習を受け入れ、地域のニーズに対応した透明で開かれた障害者支援施設の運営に取り組むことができました。

## II 障害者支援施設太希おきなわ（第I種社会福祉事業）

### I 施設入所支援事業〔定員58名〕

①現員49名

②支援区分別

区分 性別	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	4 (—)	7 (+1)	7 (—)	9 (-3)	27名
女性	2 (+1)	7 (+1)	4 (-1)	9 (-2)	22名
計	6	14	11	18	49名

※ ( ) の数値は昨年度との比較

③年齢・男女別の状況

年齢 性別	20 未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	計	平均年齢 (歳)
男性	0	1	0	2	6	10	8	27	63.7
女性	0	1	0	2	3	12	4	22	61.3
計	0	2	0	4	9	22	12	49	

※昨年度比 男性 65.2歳 (1.5歳↓) 女性 62.2歳 (0.9歳↓)

④入院状況

月 性別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		男性	人 回	2 2	3 3	3 3	2 2	2 2	2 2	3 3	4 5	3 3	3 3	2 2
女性	人 回	2 2	3 3	4 4	3 4	1 1	1 1	2 3	3 3	2 2	2 2	4 5	2 3	29 33
計	人 回	4 4	6 6	7 7	5 6	3 3	3 3	5 6	7 8	5 5	5 5	6 7	2 3	58 63

⑤入所・退所内訳

	入所 (新規契約)					退所 (契約終了)					
	在宅	GH	医療 機関	施設 ・他	計	在宅	GH	医療 機関	死亡	施設 ・他	計
男性	0	1	1	0	2	0	0	2	1	1	4
女性	0	1	1	0	2	0	0	0	2	1	3
計	0	2	2	0	4	0	0	2	3	2	7

## 2 生活介護事業 [定員58名]

### ①現員 52名

### ②支援区分別

区分 性別	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	5 (—)	8 (+1)	7 (—)	9 (-4)	29名
女性	3 (+1)	7 (+1)	4 (+1)	9 (-2)	23名
計	8	15	11	18	52名

※ ( ) の数値は昨年度との比較

### ③新規・退所の内訳

区分 性別	新規	終了
男性	2	4
女性	2	3
計	4	7

※施設入所支援の利用状況の内訳と同数

### ④相談及び援助・排泄・介護等

- ・利用者の状況に応じて適切な技術をもって食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる援助を行った。
- ・入浴（毎日）全面、一部介助、見守り等必要に応じて適切に対応した。
- ・着脱衣は必要に応じて介助、確認をした。
- ・整容、毎食後の口腔ケア、洗面の介助、確認等個性を尊重した適切な支援をした。
- ・生活のリズムを整えるような支援をした。
- ・利用者の障害支援区分の重度化に伴い、直接処遇を行う看護職員と生活支援員の人員体制の拡充を図った。
- ・医療ケアを必要とする利用者に対するサービス提供体制の充実を図るため、常勤の看護職員を3人配置し、薬液注入、注射管理、排尿・排便管理を実施した。

### ⑤日中活動及び余暇活動支援

利用者の個別支援計画に基づき、個々の健康状態と生活環境に配慮した、日常生活で必要とされる介助、余暇活動に関する支援を行った。また編み物制作を地域の方がボランティアで協力していただいた。

- ・身体機能の維持及び訓練
- ・入浴、排泄及び食事等の介護
- ・調理、洗濯及び掃除等の家事
- ・生活等に関する相談及び助言
- ・余暇活動支援（週間プログラムを活用）
- 月・金曜日（身体機能の維持や改善を目的としたレクリエーション支援）
- 火・木曜日（創作活動、又は筋力の維持・向上を目的としたユニット支援）

●水・土曜日（買物訓練、各種手続き等、個別ニーズに対応する担当者支援）

### 3 短期入所事業 [定員4名]

サービス利用状況

#### ①月別利用実績 件数（ ）内は利用者数

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
男性	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	1件(1人)	1件(1人)	0件(0人)
女性	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	3件(1人)	1件(1人)	1件(1人)
計	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	4件(2人)	2件(2人)	1件(1人)

月 性別	11月	12月	1月	2月	3月	延べ件数・人数合計
男性	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	2件(2人)
女性	2件(2人)	0件(0人)	5件(3人)	1件(1人)	1件(1人)	14件(10人)
計	2件(2人)	0件(0人)	5件(3人)	1件(1人)	1件(1人)	16件(12人)

### 4 就労継続支援B型事業 [定員22名]

#### ① 現員22名

#### ② 支援区分別

区分 性別	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	9	0	3	0	0	0	0	12
女性	7	0	0	1	1	1	0	10
計	16	0	3	1	1	1	0	22

#### ③年齢別・性別の状況

年齢 性別	20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	計	平均年齢 (歳)
男性	0	0	0	2	1	6	3	12	64.9
女性	0	0	1	3	2	0	4	10	56.7
計	0	0	1	5	3	6	7	22	61.2

※昨年度比 男性1.0↑ 女性0.5↑ ※3/31 退所者含んでいます。

#### ④新規・終了の利用者の内訳

区分 性別	新規	終了
男性	0	1
女性	0	1
計	0	2

※3/31 付終了は省いています。

⑤作業内容

作業内容	受注形態	受託等販売先企業
トタン釘の組み立梱包作業	受託	(株)丸久商会
ウエス系取り仕上げ作業	受託	(株)大翔
菓子パン、食パン等製造販売	自主製造販売	沖縄県社会福祉協議会、他
琉球みやらびこけしの製造販売	自主製作販売	りうぼう楽園百貨店、他

⑥作業実績、収入額及び工賃額（工賃の支払い）

当事業所独自の工賃支給規程により、上記の作業内容における事業収入から作業に従事している利用者に支払った。

項目 年度	延人数	総収入額（円）	支給総額（円）	平均月額工賃 ※県報告（円）
R 6 年度	12,959	21,099,967	8,535,060	35,502
R 5 年度	5,209	20,047,840	7,987,240	33,734
R 4 年度	5,342	17,715,970	7,608,240	27,456

※R6 からは就労継続支援B型サービス費における平均月額額は、以下の方法で算出した。

(ア) 前年度における工賃支払総額を算出

(イ) 前年度における開所日1日当たりの平均利用者数を算出

(算定式) 前年度の延べ利用者数 ÷ 前年度の年間開所日数

(ウ) 前年度における工賃支払総額(ア) ÷ 前年度における開所日1日当たりの平均利用者数(イ) ÷ 12月より、1人当たり平均工賃月額を算出

※参考：厚生労働省 令和4年度平均工賃 全国 17,031円・沖縄 16,372円

厚生労働省 令和5年度平均工賃 全国 23,053円・沖縄 20,873円

[健康管理]

日常生活上必要なバイタルチェックや投薬、その他身体機能又は生活能力の向上のために行なわれる必要な援助を行なった。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。

- ・ 嘱託医往診 毎月第3木曜 西崎病院内科医 高崎幸雄医師
- ・ 協力医療機関 南部徳洲会病院（救急診療）・上地歯科医院（訪問歯科）

[栄養管理（食事提供）]

栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。また、外出、外食をする機会の少ない利用者様に、給食を通して旬の野菜・果物・四季のイベント等を取り入れて、季節を感じて頂けるような献立作成を心掛けています。

## 行事食

- ・5月：子供の日になんだデザート
- ・7月：七夕メニュー、土用丑の日、BBQ（時季に変更有り）
- 夏季の食材を取り入れ始める（ゴーヤー・モウイ・ヘチマ、スイカ、アイスクリーム等）
- ・8月：お盆3日間のウチナーメニュー
- ・9月：十五夜になんだデザート、秋冬の果物を取り入れる（梨・柿・みかん・いちご等）
- ・11月：秋まつり
- ・12月：クリスマスメニュー、忘年会の豪華弁当、大晦日の年越しそば
- ・1月：正月3日間のウチナーメニュー、新春の集いのおやつ、冬限定メニュー始める  
（ラーメン・肉まん等）
- ・2月：節分の日メニュー、生年祝いのお祝い弁当
- ・3月：ひなまつりメニュー
- ◎毎週水曜日：麺の日（バリエーションを揃えてローテーション）
- ◎毎月・水・金の朝食：パン食の日
- ◎月1朝食：ポロポロジュース



土用丑の日

元旦重箱

クリスマス

忘年会豪華弁

生年祝い弁当

食事形態	療養食	減塩食	刻み食	ミキサー食	極刻み食	極刻みペーストかけ	アレルギー食
生活介護	12	20	20	1	5	1	0
就労B型	0	11	5	0	0	0	2

給食会議 R6.9.30(月)、R7.2.17(月) 参加：栄養士・厨房委託主任・各課長・施設長  
 利用者の食事形態や食事摂取の記録状況についての報告・共有、災害備蓄品の把握や  
 行事食等の相談等、委託業者との連携を図った。

### (5) 日中一時支援事業

実績はありません

### (6) 地域生活支援拠点等事業

実績はありません

年間行事等の状況

行事名	期日・場所	摘要
就労報告会 (就労支援)	R6年4月18日(木) 太希おきなわ B棟2階	就労報告も行いながら新年度に向けた利用者からの意見や要望等を受け新年度の取り組みへの参考とした。
非常災害避難訓練 (総合訓練)	R6年7月24日(水)	初期消火活動、避難経路の確認や通報を実践し、利用者と職員の安全を図り防災意識を高めることができた。 消火器演習(島尻消防による演習・協力) 報知設備演習(有丸和による演習・協力)
健康診断	(前期) R6年7月16日(火) (後期) R6年12月6日(金)	身体測定、視力検査、血圧測定、尿検査、胸部レントゲン、心電図、採血を行った。 [前期:91名][後期:92名]
第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会	R6年10月12日(土)	選手21名と職員17名で出場参加し、金7・銀3・銅4の14名がメダル受賞した。
第10回太希おきなわ秋まつり	R6年11月16日(土) 太希おきなわ駐車場	職員余興や児童デイのダンス、ジャグリングパフォーマー、特別ゲストの出演等で賑やかなまつりとなった。また高校生のお手伝いもあり、地域との関わりを更に深めることができた。
沖縄県身体障害者福祉展への出展・表彰	R6年12月3日(火) ~4日(水) あまわりパーク歴史文化施設	福祉展に合わせ余暇活動等を活用した制作活動は創作意欲も高まり出展数も増え、今回4名の利用者が表彰され更に創作意欲も高まり励みとなった。
太希おきなわ非常災害避難訓練 (自主訓練)	R6年12月5日(木)	初期消火活動、避難経路の確認や通報を実践し、利用者と職員の安全を図り防災意識を高めることができた。 報知設備演習(有丸和による演習・協力)
施設・家族会合同忘年会	R6年12月25日(日)	一年を振り返るスライドショーを鑑賞した後は、歌とバルーンショーで盛り上がった。家族会長を招待することができた。
新春!お好み焼き	R7年1月24日(金)	職員の具材差入れもあり、皆で楽しく行見焼きを体験、生活と就労との交流を図る。あたたかいお好み焼きに皆で頬張り舌鼓した。職員による歌と三味線で新春を楽しんだ。
生年祝い会 (巳年生14名・二十歳1名)	令和7年2月14日(金) 太希おきなわ 2階レク室	生年祝い利用者のご家族も招聘し、祝折詰め弁当を食し、アコーディオン奏者の華やかな歌声で盛り上がり感慨深い祝宴となった。



- (6) 虐待防止及び身体拘束適正化委員会 R6.4.25(木)、7.25(木)、11.21(木)、  
R7.1.23(木) (年4回)
- (7) 感染対策委員会 R6.7.25(木)、11.21(木)、R7.1.23(木)
- (8) 労働衛生委員会 毎月第1金曜(年11回実施) 玉城産業医からの助言
- (9) 業務継続計画見直し検討会議 R7.3.25(火)

### 3 実習・体験等の受入状況

- ・島尻特別支援学校就業体験(高等部1名) R6.6.10(月)~R6.6.14(金)
- ・中高校生ボランティア研修会(高校生9名、中学生8名、小学生1名) R6.8.14(水)
- ・児童デイサービス笑る(15名) R6.8.15(木)
- ・児童デイサービス太やん(10名) R6.8.15(木)
- ・豊見城小学校5年生(2名) R6.11.14(木)
- ・沖縄女子学園(各1名) R6.10.16(水)、R7.1.16(木)

### 4 社会福祉施設団体及び関係機関団体との連携

各職種別における会合へ参加することで、相互の情報交換や資質の向上、専門性を高めることに努めた。

- ・八重瀬町就労事業所連絡会 毎月1回
- ・沖縄県身体障害児者施設協議会(総会、協議員会、施設長会・職種別連絡会)
- ・第42回(令和7年度)九州身体障害児者施設研究大会実行委員会
- ・沖縄県障害者支援施設協議会 サービス向上委員会 R6.12.13(金)、R7.3.10(月)
- ・九州障害者支援施設協議会 九障協サービス向上委員会  
R6.6.24(月)、11.6(水)、12.19(木)

### 5 施設職員の研修参加

期日	大会・会合・研修名	参加者
R6.6.14(水)	第1回栄養士連絡会	栗国
R6.8.26(月)	沖縄県障害児者連携研修会障害福祉事業 経営セミナー	大城
R6.9.5(木)	食品衛生責任者養成講習会	佐々木
R6.9.11(水) ~9.12(木)	第41回九州身体障害児者施設研究大会 (熊本県)	大城 玉那覇
R6.9.18(水)	第1回南部圏域自立支援連絡会議・教育部会研 修 ~強度行動障害者支援について考える~	仲里美花
R6.10.4(金)	第2回看護師連絡会	島袋香・知念琴恵 新田宗英・栗国・末吉
R6.10.22(火)	八重瀬町障害児・者虐待防止研修	花城・知花・川上 松本・大城(政)・東恩納

R6.11.7(木)	九州障害者支援施設協議会 第15回サービス提供職員研修会(佐賀県)	知花・花城・知念琴恵 栗国
R6.11.8(金)	もっと知ろう・もっと語ろう“認知症”	吉永・城間・諸見田
R6.11.26(火)	障害者工賃向上支援事業研修 ～製パン技術講習～	上村・新地
R7.1.15(水)	食品衛生講習会	東恩納・高良
R7.2.7(金)	八重瀬町成年後見制度研修	大城勝美・花城・金城
R7.2.21(金)	沖縄県障害者施設栄養士・調理員連絡会	栗国
R7.3.19(水)	沖障協サービス提供職員研修会 ～障害者の権利条約と総括所見の理解～	知花・知念敏康 當間・照屋

### Ⅲ 障害福祉サービス（第2種社会福祉事業）

#### 1 共同生活援助事業所おきしんきょう

##### ・共同生活援助事業（介護サービス包括型）

サービス利用状況

##### ① 定員数・入居者数

グループホーム玻名城 定員29名・現員27名

グループホーム仲座 定員5名・現員5名 合計32名

##### ②障害程度区分別人員

名称・性別		区分						入居者 合計
		区分無	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
玻名城	男性	13	4	1	0	0	0	18
	女性	6	0	3	0	0	0	9
仲座	女性	4	0	1	0	0	0	5
計		23	4	5	0	0	0	32

##### ③年齢別・性別の状況

性別		年齢							計	平均年齢 (歳)
		20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上		
玻名城	男性	0	0	0	1	8	6	3	18	62.2
	女性	0	0	0	1	4	3	1	9	62.6
仲座	女性	0	0	0	0	1	0	4	5	68
計		0	0	0	2	13	9	8	32	62.8

##### ④入院状況

月 性別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		男性	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	
女性	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
計		0	1	0	2	2	1	1	0	0	1	0	0	8

##### ⑤事業所入退所別人員

グループホーム玻名城4月2名、8月1名入所。退所者が1名

区分 性別		R6年4 月利用者 数	新規入所者					退所者					R7年3月 利用者数
			在宅	GH	医療 機関	施設 ・他	計	在宅 復帰	GH	医療 機関	施設 ・他	計	
男性	17	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	18
女性	13	1	0	0	1	2	0	0	0	1	1	1	14
計		30	1	1	0	1	3	0	0	0	1	1	32

⑥福祉サービス提供内容

- [住居の提供] ・バリアフリー利用可能な住居の提供を行った。
- [相談及び援助] ・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。
- [食事提供] ・一般家庭と同様の食事提供維持に努め、バラエティに富んだ献立や年間イベント別に食事の提供にも工夫を凝らした。

※特別食の提供内訳

食事形態	きざみ	粥	あちびー	計
男性	1	0	1	2
女性	3	0	2	5

- [健康管理] ・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行いました。また、バックアップ施設「太希おきなわ」との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。その他、利用者の個別で主となる医療機関

協力医療機関 勝連病院 内科・神経科 糸満市字真栄平 1026  
 上地歯科 歯科 八重瀬町字宜次 706-1  
 高崎幸雄医師（障害者支援施設太希おきなわ嘱託医）

[日中活動及び余暇活動支援]

- ・利用者の普段の生活環境とリズムに配慮した支援を行った。
- ・一人ひとりの生活の幅を広げ、豊かな生活につながるよう支援した。

[世話人会議] ・毎月第2水曜日（年12回）

[利用者ミーティング] ・毎月第2水曜日（年12回）

⑦行事等の状況

行事名	月日	場所	摘要
道路デー (地域全体清掃)	R6年5月19日 (日)	玻名城地区全域	区の行事である清掃活動をとおし て地域住民と交流を深めることが できた。
非常災害 避難訓練	R7年 3月25日(火) 3月26日(水)	グループホーム仲座 グループホーム玻名城	・キッチンより出火、初期消火対 応するが、困難なため緊急ボタン で消防通報。(仲座) ・C棟2階から出火元で避難訓練 をした。全員無事避難することが できた。(玻名城)

## 2 相談支援事業所沖身協

- ・指定特定相談支援事業
- ・指定障害児相談支援事業

年度	契約件数		新規		終了	
	者	児童	者	児童	者	児童
R 6	161	21	30	4	19	4
R 5	150	21	5	2	11	1

### ①基本相談支援

障害福祉に関する様々な内容について、障がいのある方や家族からの相談に応じ、情報提供や助言を行うとともに、市町村及び障害福祉サービス事業所等の関係機関と連絡調整などを行った。

### ②計画相談支援

[サービス等利用計画の作成]

障害のある方のご希望や目標を伺いながら、サービス等利用計画案を作成し、支給決定後は各福祉サービス事業者と会議、連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成した。

[モニタリング（継続サービス利用支援）の実施]

定期的に障害福祉サービスや利用状況の確認を行い、必要に応じてサービス等利用計画の見直しを行い、福祉サービス事業所等と連絡調整を行った。

年度	サービス利用計画		モニタリング		合計	
	者	児童	者	児童	者	児童
R 6	113	18	143	15	256	33
R 5	121	18	96	6	217	24

### ③八重瀬町相談支援勉強会への参加

計画相談に係る困難事例の検証並びに福祉サービス事業所や福祉関係機関とのネットワーク（情報共有・連絡機能）の構築を図った。

期 日：毎月第3水曜日 場 所：八重瀬町役場

参加者：八重瀬町社会福祉課、八重瀬町委託相談支援事業所、  
八重瀬町内相談支援事業所

### ④相談支援定例会議

利用者に関する情報又はサービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的に開催される会合に参加した。

### ・八重瀬町障害者相談支援事業【八重瀬町受託事業】

障害者等の福祉に関する各般の問題につき、障害者等、又その家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助としての相談支援事業を行った。

実施期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

### ①障害者相談支援事業

各般の生活課題について障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供、助言等、その他の障害福祉サービスの利用支援、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助として相談支援事業を行った。

年度	実人数		対応件数	
	者	児童	者	児童
R 6	35	10	537	35
R 5	13	0	101	0

### ②相談支援機能強化事業

地域の実情に応じた地域福祉を推進するため、町内の社会福祉機関等や各関係機関と共に、地域課題の共有や当事者の生活支援体制の整備を図ることを目的とした会合に参加した。

相談支援実務者会議 毎月1回 八重瀬町役場会議室

八重瀬町障がい福祉事業所定期連絡会（やえま〜る） 年1回

八重瀬町相談支援勉強会 毎月1回

八重瀬町就労事業所連絡会 毎月1回

八重瀬町児童支援勉強会 毎月1回

ひきこもり支援プラットフォーム 年2回

ひきこもり相談会 毎月1回

八重瀬町障害者自立支援協議会及び部会

- ・自立支援協議会 年2回

- ・各部会（拠点整備部会・就労支援部会・子ども部会・相談支援部会） 年各1回

- ・相談支援従事者初任者研修及び現任研修インターバル受入 適宜

- ・南部地区障害者自立支援連絡会議

- ・相談支援部会 毎月1回

- ・南部圏域相談支援従事者研修会 年3回

- ・九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 年1回

### 3 就労支援センター太陽の町

就労継続支援B型事業 [定員30名]

開所から3年余りが経過し、就労支援センターとしての機能は継続し障害者支援施設の清掃作業、パン製造販売に関わる本体施設との連携を目的とした食品の加工販売また、地域ニーズに対応できるようお惣菜や葉野菜等の生産・販売にも取り組んでおり「太陽商店」として、地域への社会貢献を継続してめざしてまいります。

また就労支援の強化はもとより目標工賃では大きな結果を出すことができ、利用者並びに職員にも大きな自信となっています。

① 現員：23名

② 障害支援区分別

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	15	0	1	0	0	0	0	16
女性	3	0	1	3	0	0	0	7
計	18	0	2	3	0	0	0	23

③ 年齢別・性別の状況

年齢 性別	20未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	計	平均年齢 (歳)
男性	0	0	0	1	6	8	1	16	58.8
女性	0	0	0	0	3	2	2	7	63.6
計	0	0	0	1	9	10	3	23	61.2

④ 新規・終了の利用者の内訳

年齢 性別	新規	終了
男性	1	0
女性	1	0
計	2	0

⑤ 作業内容

作業内容	受注形態	受託企業
県広報誌等発送作業	受託	沖縄県知事公室 広報課
交通安全ポスター発送作業	受託	沖縄県消費・暮らし安全課
生活雑貨等の包装充填作業	受託	(有)上原清吉商会
中元歳暮等の箱詰め作業	受託	コープ沖縄
お茶・コーヒーパック等の袋詰め作業	受託	株式会社ソーエイドー
麩菓子の加工	受託	COKOFU沖縄新垣商店
施設清掃業務委託作業・公用車点検洗車	受託	沖縄県身体障害者福祉協会

ニンジン等選別・袋詰納品	受託	農業生産法人大保農園
ニンジン等選別・袋詰納品	受託	ミント農園
野菜等の生産、販売	自主生産 販売	

⑥ 作業実績、収入額及び工賃額（工賃の支払い）

当事業所独自の工賃支給規程により、上記の作業内容における事業収入から、作業に従事している利用者に支払った。

項目 年度	延人数	総収入額（円）	支給総額 （円）	平均月額工賃 ※県報告（円）
R6年度	5,334	11,770,284	8,881,700	36,901
R5年度	4,491	10,246,948	7,076,660	34,666
R4年度	3,782	7,191,370	5,870,920	28,254

※R6からは就労継続支援B型サービス費における平均月額を、以下の方法で算出した。

(ア) 前年度における工賃支払総額を算出

(イ) 前年度における開所日1日当たりの平均利用者数を算出

(算定式) 前年度の延べ利用者数 ÷ 前年度の年間開所日数

(ウ) 前年度における工賃支払総額(ア) ÷ 前年度における開所日1日当たりの  
平均利用者数(イ) ÷ 12月より、1人当たり平均工賃月額を算出

※参考：厚生労働省 令和4年度平均工賃 全国 17,031円・沖縄 16,372円

厚生労働省 令和5年度平均工賃 全国 23,053円・沖縄 20,873円

[年間行事]

非常災害避難訓練（年2回）総合訓練 R6.7.4、R6.12.2

日中の火災を想定した共同住宅兼就労支援センターの訓練は、上階の住民にも事前に協力の呼びかけし緊張感をもって実施できた。

[その他]

・調理作業場改築工事 2024 出光美術館社会福祉助成 460千円

## IV. 公益事業

### ・意思疎通支援事業

聴覚障害のため意思疎通を図ることに支障がある者に手話通訳等の方法により、聴覚障害者とその他の者を仲介する手話通訳者等・要約筆記者等を派遣し、意思疎通の円滑化を図ることを目的に事業を実施した。

(1) 派遣期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 登録者数

手話通訳士／34名      手話通訳者／75名      要約筆記者／33名  
手話奉仕員／183名      要約筆記奉仕員／31名      リレー通訳者／6名

(3) 派遣内容

	内 訳	手話通訳(件数/名)	リレー通訳	要約筆記
1	医療・保健	471件/通訳者等 477名	10件/10名	14件/14名
2	司法	0件/通訳者等 0名	0件/0名	0件/0名
3	社会生活	115件/通訳者等 120名	3件/3名	8件/8名
4	労働・雇用	184件/通訳者等 236名	0件/0名	5件/15名
5	教育・保育	11件/通訳者等 11名	0件/0名	1件/1名
6	社会参加活動	169件/通訳者等 329名	1件/1名	21件/58名
7	その他	9件/通訳者等 18名	0件/0名	0件/0名
	合 計	959件/通訳者等 1191名	14件/14名	49件/96名

### 2 定例学習会の開催

日時 令和6年5月28日(火) 19:30～21:00

場所 沖縄県総合福祉センター501研修室およびオンライン(Zoom)

内容 通訳者のあり方(講師:米国認定ろう通訳士 川上恵 氏)

参加 42名(内オンライン5名)

### 3 令和6年度意思疎通支援事業担当者連絡会(契約市町村対象)

日時:令和7年3月25日(火) 14:00～14:50

場所:ZOOMにて開催

内容:意思疎通支援事業実施要領の改正について等

参加:13市町村

### 4 令和6年度 特殊健康診断(頸肩腕健診)の実施

※令和6年度から特殊健康診断の取りまとめが沖縄聴覚障害者情報センターに変更となった。

当協会からの申込受診者数 5名(手話通訳者等4名、要約筆記者等1名)

## 5 通訳実習並びに行事協力

- (1) 日時 令和6年6月29日(土)  
 場所 金武町屋内運動場  
 内容 みやらびカップモルック大会 ※3名協力(手話)
- (2) 日時 令和6年7月14日(日)  
 場所 沖縄県総合運動公園レクドーム  
 内容 第20回沖縄県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会 ※4名協力(手話)
- (3) 日時 令和6年8月11日(日)、9月7日(土)、9月21日(土)  
 10月12日(土)  
 場所 沖縄県総合運動公園、奥武山公園等  
 内容 第60回沖縄県身体障害者スポーツ大会 ※22名協力(手話・要約)
- (4) 日時 令和6年11月24日(日)  
 場所 中城村民体育館  
 内容 沖縄県身体障害者ボッチャ教室 ※4名協力(手話)
- (5) 日時 令和6年12月3日(火)  
 場所 うるま市あまわりパーク  
 内容 第64回沖縄県身体障害者福祉展 OPセレモニー ※2名協力(手話)
- (6) 日時 令和6年12月15日(日)  
 場所 うるま市生涯学習文化振興センターゆらてく  
 内容 第57回沖縄県身体障害者福祉大会 ※7名協力(手話・要約)
- (7) 日時 令和7年2月8日(土)  
 場所 豊見城市民体育館  
 内容 ちゃんぷる～Para フェスタ 2024 ※3名協力(手話)
- (8) 日時 令和7年2月20日(木)  
 場所 南風原町立中央公民館 黄金ホール  
 内容 令和6年度障がい者防災ミーティング ※6名協力(手話・要約)

## 6 手話通訳者・要約筆記者等派遣契約市町村

契約名	市町村
手話通訳者等・要約筆記者等派遣契約	国頭村・今帰仁村・本部町・恩納村・金武町・中城村・豊見城市・八重瀬町・南城市・与那原町・読谷村(11カ所)
時間外緊急時手話通訳者等派遣契約	うるま市・沖縄市・嘉手納町・西原町・糸満市・浦添市(6カ所)

## V. 収益事業

物品販売等の収益事業を実施し、自己財源を確保することにより法人の財政基盤の強化と安定を図るとともに、その活動を通じて各種団体との連携を深め、県民に対して障害者福祉事業への理解と協力を努めた。

### I 実施事業

#### (1) 加工食品の販売（ギフトセット等）や名刺作成

お中元やお歳暮用の商品を各市町村身協（幹旋販売）、沖身協会員、関係業者、家族会等に販売し、その収益は障害者福祉事業に活用することができ、各市町村身協には活動資金として還元金を支払うこともできた。

種類	令和6年度	令和5年度
お中元	目標額 1,855,500円 実績額 1,930,450円 目標個数 625個 実績個数 674個	目標額 2,300,500円 実績額 2,088,450円 目標個数 875個 実績個数 768個
お歳暮	目標額 1,502,880円 実績額 1,492,540円 目標個数 602個 実績個数 590個	目標額 1,736,800円 実績額 1,389,900円 目標個数 786個 実績個数 626個
60回記念 ポロシャ ツ販売	目標額 633,000円 実績額 1,157,640円 目標枚数 300枚 実績枚数 572枚	
名刺作成及 び行事弁当 幹旋等	実績額 488,760円	実績額 36,020円

内 容 加工食品等  
（お米・素麺・マンゴー・ハム食品・ジュース飲料・鏡餅）  
販売協力 県内身体障害者福祉協会13箇所  
法人会員団体等80件

#### (2) 自動販売機の設置

販売機設置業者とのタイアップにより販売機売上金の一部をコミッションして寄与されることで、福祉活動資金に活用することができた。

- ① 設置箇所 現在4箇所（3市町／うるま市・八重瀬町・糸満市）
- ② 設置台数 10台
- ③ 実績額 400,907円

(3) にっしんれん事業所（日身連 収益事業所）

にっしんれん事業所が当法人と連携し、県内各地域へ通信販売用のカタログ配布や新聞折り込みポスティングなどにより、得た収益の一部を当法人へ寄付されることで、福祉活動資金に活用することができた。

① カタログ配布	34件	34,973円
② 折込・ポスティング等	280件	147,318円

2 実施期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日